

研究実施のお知らせ

2023 年 11 月 6 日 ver.2.0

研究課題名

気管支喘息・Chronic obstructive pulmonary disease（COPD）のオーバーラップ患者と COPD 患者の呼吸機能検査値とコンピューター断層撮影（CT）スキャン画像パラメータとの相関性研究

研究の対象となる方

2018 年 1 月から 2021 年 10 月の間に島根大学医学部附属病院で呼吸機能検査を実施され、慢性閉塞性肺疾患（COPD）あるいは気管支喘息・COPD オーバーラップと診断された方

研究の目的・意義

COPD や気管支喘息・COPD オーバーラップは呼吸機能検査と CT で気腫性変化があるかなどを調べて診断を行います。呼吸機能検査は患者さんの負担がかかり、高齢者や呼吸機能が低下した方では上手に実施できない場合もあります。また COVID19 の情勢で呼吸機能検査の実施を控えている医療施設もあります。

CT の画像解析と呼吸機能検査の相関を調べることはすでに行われており、COPD では呼吸機能検査と相関する CT のパラメータが明らかとなっています。一方で気管支喘息・オーバーラップの方ではまだ明らかではありません。この研究で気管支喘息・オーバーラップの方でも CT のパラメータを明らかにできれば、新たな気管支喘息・オーバーラップの臨床診断基準として画像解析を用いることができるようになったり、治療効果判定、増悪リスクの予測に発展させることもできると考えています。

研究の方法

対象となる患者さんのカルテより、次の情報を抽出します。

年齢、性別、病名、患者背景、呼吸機能検査のデータ、CT 画像の各測定値
情報は、匿名化（登録番号）するため、患者さんのお名前などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることはありません。収集したデータは、島根大学医学部内科学講座 呼吸器・臨床腫瘍学内の外部から容易にアクセスできない PC に保管します。

研究の期間

2021 年 12 月 17 日～2026 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を特定できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 磯部 威

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年6月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 磯部 威

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2580 FAX 0853-20-2580